

つながる つくる 学びをアップデート

一人ひとりの『好き』と『得意』を ICTが広げる

～GIGA2.0で変わる、新しい学びのカたち～



羽曳野市のめざすGIGAスクール構想のご案内

羽曳野市教育委員会

【保護者のみなさまへ】

令和3年度から始まったGIGAスクール構想。令和8年度より、子どもたちに「新しい学習用端末」を配付します。この端末は、今の時代の「文房具」です。鉛筆でノートに書くように、毎日使って、自分の考えをまとめたり、調べたりするために使います。

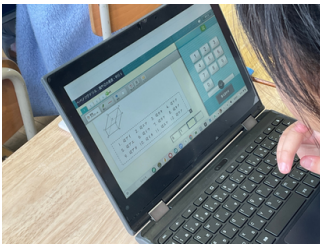
ICTという新しい力を手にした子どもたちが、自らの人生をたくましく切り拓き、多様な仲間と協力してより良い社会を創り出す存在へと成長することを期待しています。

ICTで学びはどう変わる？

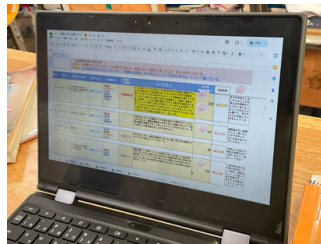
～主体的・対話的で深い学びの実現へ～

1. 個別最適な学び（一人ひとりにピッタリの学び）

子どもたちが自ら学習を調整し、自分のペースで学びを深めます。



AIドリル：得意・不得意に合わせて、自分にちょうどいい問題に挑戦。



学習の自己調整：自分の理解度を客観的に見つめ、次の目標を自分で決める。



2. 協働的な学び（みんなで創り上げる学び）

多様な考えに触れ、仲間と協力して「納得のいく答え」を導きだす学びです。



共同編集：クラウド上で一つのスライドや壁新聞をみんなで同時に作り上げる。



外部と繋がる授業：教室にしながら、専門家や海外の学校とリアルタイムで交流する。



すべての基盤となる「情報活用能力」

ICTを使いこなす力は、読み・書き・計算と同じく、すべての学習を支える一生モノのスキル（基盤）です。

単に操作ができるだけでなく、情報を正しく選び、効果的に活用する力を育てます。



「制限」から「自律」へ。 市と学校が守る安心基盤

1. 基本方針：「自分らしさ」を支える一生モノの力を

個性を伸ばす学び

一人ひとりの「好き」や「得意」を大切にし、自ら人生を切り拓く力を育てます。

学習の基盤を養う

読み・書き・計算と同じく、情報を正しく扱う能力（情報活用能力）を現代の「学習の基盤」として育みます。

学校と家庭をシームレスにつなぐ

学びの場を広げるため、端末の「毎日持ち帰り」を基本とします。学校の課題だけでなく、学習ドリルでの自習や電子図書館での読書など、家庭でも子どもたちの好奇心に応えます。

※シームレス：境界がなく、学校と家庭でスムーズに学びを継続できる状態のこと。



2. デジタル・シティズンシップ：制限から「自律」へ

※デジタル・シティズンシップ：デジタル技術を善く使い、社会に参画するための「善き市民」としてのあり方のこと。

「文房具」として大切に扱う

学習端末は、鉛筆やノートと同じように自分の学びを支える大切な道具です。自ら進んで充電し、丁寧に扱う「善き使いて」としての責任感を育てます。

自分と相手を守る使い方の選択

フィルタリングに頼り切るのではなく、自分や他人のプライバシーを尊重し、心身の健康を守るための適切な使い方を自ら考え、判断します。

失敗から学び、より良い活用へ

もしトラブルが起きても、それを「学びの機会」として捉え、先生や保護者と一緒に解決策を考えることで、デジタル社会を生き抜く力を身につけます。

「制限」から「自律」へ



3. 生成AI：創造力を広げる「ミライのパートナー」

最新のAI（Gemini等）を、発達段階に応じて安全に導入していきます。

「丸写し」ではなく「対話」の道具へ

AIを単に答えを出す道具ではなく、自分の考えを深めるためのヒントをくれる「相棒」として、対話を通じて活用します。

情報の正しさを見極める力の育成

AIの回答をうのみにせず、教科書や本などで裏付けを取りながら、情報の真偽を自分自身で判断する力を養います。

AIをきっかけに「自分の言葉」で表現

最新のAIを安全な環境で導入し、AIからの刺激を自分の考えを深めるきっかけとして、自律的に表現する力を大切にします。



安心して使い続けるための 「仕組み」と「約束」

4. 大切なお子様の情報の取り扱いについて

教育委員会が安全性を確認した学習アプリ（Google Workspace for Education、Canva教育版等）を活用します。個人情報の利用にご理解をお願いします。

利用する情報：氏名、クラス、学習用ID、学習の記録（課題・作品・履歴）、活動中の写真・動画。
※これら学習データが広告目的に使用されたり、一般のAI学習に利用されたりすることはありません。
※市外への転学や卒業後は、一定期間を経て適切に削除します。

5. 安全を支えるシステム（セキュリティと管理）

専用アカウント：市が発行する学習用IDのみログイン可能な、安全な環境です。

フィルタリング：学校・家庭を問わず、不適切なサイトへのアクセスをブロックします。
※フィルタリングが適用されていても、有害サイト等に意図せずアクセスしてしまう場合があります。不審なサイトなどにアクセスが見られたら学校にお知らせください。

夜間の利用制限：生活リズムを守るため、夜間は自動的に利用できなくなります。

【小学生】夜10時～朝6時 / 【中学生】夜11時～朝6時

※この時間は利用を推奨する時間ではありません。各ご家庭で、就寝時刻に合わせた『わが家のルール』づくりをお願いします。



6. 端末の運用と故障・破損への対応

貸与期間

小・中・義務教育学校
在校期間中

※端末は市外転出・卒業時に
回収し、新入生に貸与します。

学習中の「うっかり」による故障（落下など）は、原則として市が修理費を負担します。故意（わざと壊した）、重大な不注意、紛失等の場合は修理費をご負担いただくことがあります。
※故障時のルールや手続きの詳細は、「児童生徒用タブレット端末の貸与と故障時の取り扱いについて」を必ずご確認ください。



市WEBサイト：
「羽曳野市における
GIGAスクール構想に
ついて」

7. 家庭での環境整備と見守り

家庭のWi-Fi活用：持ち帰り学習では、ご家庭の通信環境を活用した学びを推進しています。

※家庭にWi-Fi環境がない場合は、モバイルルータの貸出を受け付けています。

健康への配慮：30分に1回は目を休める、姿勢を正すなど、ご家庭での声掛けをお願いします。

家庭のルールづくり：利用時間や利用場所（保管や充電場所）などぜひお子さまと一緒に決めてください。

学校での学びと、家庭での発見がシームレスにつながる。そんな環境がお子さまを大きく成長させます。タブレットはあくまで道具ですが、それを使う「人」の心を育てるのは、学校とご家庭の連携です。お子さまの健やかな成長と豊かな学びのために、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

【発行・連絡先情報】

令和8年（2026年）3月
羽曳野市教育委員会事務局 学校教育課
☎ 072-958-1111（代表）



羽曳野市におけるGIGAスクール構想について